

IWCシャフハウゼンがブルー文字盤の 「インチュニア・オートマティック 40」を発表

シャフハウゼン、2024年12月2日。IWCシャフハウゼンのインチュニアコレクションに、ブルー文字盤を採用した新作「インチュニア・オートマティック 40」が加わります。この自動巻きモデルは、1970年代のジェラルド・ジェンタによるオリジナルの「インチュニアSL」の大胆な美的特徴を受け継ぎながら、同時に人間工学と着用感、仕上げとムーブメント技術に関する最高基準を満たしています。

1955年に発表された「インチュニア」は、IWCシャフハウゼン初の民生用耐磁腕時計でした。しかし、その名称は、1970年代にこの時計の再設計を任されたジュネーブの著名な時計デザイナー、ジェラルド・ジェンタとよく結び付けて知られています。「インチュニアSL」(Ref.1832)により、ジェンタはブレスレット一体型ステンレススチール製ラグジュアリー・スポーツウォッチという芸術的ビジョンを詳細に描き出しました。昨年発表された「インチュニア・オートマティック 40」は、ジェンタの「インチュニア」デザインの大胆な美意識を反映するものです。機能的な5つのビス留めが施された個性的なベゼル、一体型ブレスレット、特別な文字盤のパターンが特徴です。当初発表されていた「インチュニア・オートマティック 40」は、チタン製1種類、ステンレススチール製でブラック、シルバーメッキ、アクアの文字盤の3種類でした。そして今、このスイス的高级時計マニュファクチュールは、このコレクションに新しいカラーの文字盤を加えることになりました。

「インチュニア・オートマティック 40」(Ref. IW328907)は、ステンレススチール製のケース、ベゼル、バタフライ・フォールディング・クラスプ付きH型リンク・ブレスレットを備えています。ケースとブレスレットの人間工学は、細部に至るまで入念に再設計され、改良が加えられています。40mmのケースサイズとミドルリンクのアタッチメント

により、細めの手首にも優れた着用感を実現します。特徴的な丸型ベゼルは、ケースリングに5本の多角形ビスで固定されています。ケースとブレスレットの部品の表面は、ポリッシュ仕上げとサテン仕上げの組み合わせにより、丁寧に仕上げられています。

この新しい「インチュニア・オートマティック 40」は、インパクトのあるブルーの文字盤が印象的です。繊細な線と四角形で構成される独特な「グリッド」構造が軟鉄製のベースに高圧で型押しされており、その後、PVDコーティングによってブルーの色付けが施されています。ロジウムメッキのバトン針とメタル・マーカーにはスーパールミノバ(Super-LumiNova®)夜光塗料が塗布されており、どのような明さの下でも完璧な視認性を発揮します。

5日間駆動の自動巻きムーブメント

この時計は、効率的な二重爪巻上げ機構を備えた自動巻きムーブメントのIWC自社製キャリバー32111を搭載しています。腕の動きを主ゼンマイのエネルギーに変換し、120時間のパワーリザーブを確実に蓄えます。「インチュニア」の技術的な伝統を受け継いでおり、耐磁性軟鉄製インナーケースが、磁場による時計の精度への影響から効果的にムーブメントを保護しています。

インヂュニア・オートマティック 40

REF. IW328907

特徴

機械式ムーブメント – 日付表示 – 秒針停止機能付きセンター・スモールセコンド – ねじ込み式リユーズ – 耐磁性軟鉄製インナーケース

ムーブメント

IWC自社製キャリバー	32111
振動数	28,800回／時 (4 Hz)
石数	21
パワーリザーブ	120時間
巻き上げ	自動巻き

時計

素材	ステンレススチール製ケース、ブルー文字盤、ロジウムメッキの針、 フォールディング・クラスプ付きステンレススチール製ブレスレット
ガラス	両面反射防止加工を施したドーム型サファイアガラス
防水性	10気圧
直径	40 mm
厚さ	10.8 mm

IWCシャフハウゼン

IWCシャフハウゼンは、スイス北東部のシャフハウゼンに拠点を置く、スイスの大手高級時計メーカーです。ポルトギーゼやパイロット・ウォッチなどのコレクションを擁するこのブランドは、エレガントな時計からスポーツ時計まで、あらゆる種類の時計を扱っています。1868年、米国の時計技師でエンジニアでもあったフロレンタイン・アリオスト・ジョーンズが設立したIWCは、人間ならではの職人技と創造性、その最良の部分と最先端の技術および工程とを組み合わせ、時計製造に対する独自のエンジニアリングで知られています。

150年以上にわたる歴史の中で、IWCは精巧かつ丈夫で使い勝手のよいプロ仕様の計器時計や、複雑機構（とりわけクロノグラフとカレンダー機能）を組み込んだ時計をつくり、高い名声を得てきました。チタンやセラミックの採用の先駆者であるIWCは、現在、カラーセラミック、セラタニウム®、チタンアルミナイドなどの先進的な素材を用いた、高度なエンジニアリングと専門知識を駆使したケースも製造も行っています。

持続可能な高級時計の第一人者であるIWCは、責任をもって素材を調達し、環境への影響を最小限に抑えるための努力を惜しみません。透明性、循環、責任という3つの柱に沿って、このブランドは何世代にもわたって長持ちする時計をつくり、責任をもって製品を製造、流通、修理するためのあらゆる要素を継続的に改善しています。さらに、IWCは子供たちと青少年への支援に向けて世界的に活動している組織とも提携しています。

ダウンロード

インヂュニア・オートマティック 40の画像は press.iwc.com から無料でダウンロードしていただけます。

お問い合わせ

IWCシャフハウゼン

広報部門

Email press-iwc@iwc.com

Website press.iwc.com

インターネットおよびソーシャルメディア

Website iwc.com/ja

Facebook facebook.com/IWCWatches

YouTube youtube.com/iwcwatches

LinkedIn linkedin.com/company/iwc-schaffhausen

Instagram instagram.com/iwcwatches_jp

Pinterest pinterest.com/iwcwatches